

目標達成計画

事業所名 グループホーム 栄工

作成日: 平成 26 年 4 月 9 日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員を育てる取組 ホーム内外への研修を通し職員の質向上に努めているが、交通事情を理由に参加しない職員がいる	職員の質向上のためにホーム外の研修、勉強会を全員毎一回ホーム内年4回を実施する。又資格取得の力を入れる。	ホーム外の研修に参加しやすい勤務体制にし、交通事情に対し近場での研修、勉強会に参加出来るよう考える。介護の資格取得に協力する	12か月
2	18	本人と共に過ごせる支えあう関係 日常の暮らしの中で介護の時間と追いついてしまっている。	入居者ひとりひとりの性格や趣味を把握し、入居者が楽しいと思えるようにする。	入居者が何かしたいのか、何か楽しいか職員は把握し、週間計画を立て実行していく。又何事にも興味の無い人は若し頃の趣味などを働き再現させる。	6か月
3	29	日常的な外出支援 入居者の介護差があるので外出範囲が限られている	介護コースに個人差があるので支援の程度にグループ分けし、計画を立てる。重度の入居者には体調に合せテラス、周囲の施設と計画する。	グループホームにより買物、外食、外出を楽しく、地域のイベントや他の施設との交流も実施し、出来るだけ户外への興味をもち、四季に合わせた機会を多くする。	3か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入してください。